

2014年4月30日

ニスティカへの追加出資の決定について

株式会社産業革新機構（以下「INCJ」）（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：能見公一）は、波長選択スイッチ（WSS: Wavelength Selective Switch）の開発・販売を行うニスティカ（本社：米国ニュージャージー州ブリッジウォーター、CEO：Ashish Vengsarkar）の第三者割当増資を引き受け、今後の量産開発や販売活動などの事業推進に必要な資金として追加投資を行うことを決定しました。なお、追加投資により INCJ はニスティカ社の株式の 42.5%を保有します。

（参考）INCJ は、2012年7月6日に「株式会社産業革新機構、株式会社フジクラおよび NTT エレクトロニクス株式会社とともに、ニスティカ社への出資を決定」を公表しています。

<http://www.incj.co.jp/PDF/1341556449.01.pdf>

ニスティカについて

商号	Nistica, Inc.
設立	2005年1月
事業内容	光通信機器部品の製造・販売
本社所在地	米国ニュージャージー州ブリッジウォーター
代表者	Ashish Vengsarkar
URL	http://www.nistica.com

株式会社産業革新機構（INCJ）について

INCJ は、2009年7月にオープンイノベーションの推進を通じた次世代産業の育成を目指して、法律に基づき設立された会社です。総額約 2 兆円の投資能力を有しており、革新性を有する事業に対し出資等を行うことで産業革新を支援することをミッションとしています。

INCJ は、投資・技術・経営等で多様な経験をもつ民間人材によって運営されており、法令に基づき、当社内に設置している産業革新委員会にて、政府の定める支援基準に従って投資の可否の判断を行い、日本の産業革新に資する投資を実施いたします。

INCJ では、これまでに合計 63 件・総額約 7,500 億円の投資決定を発表しました。当面、環境エネルギーにも関連するエレクトロニクスや IT の分野、バイオ・ライフサイエンス分野、水ビジネス等インフラ関連分野などにおいて、知財ファンドによる先端的な基礎技術の事業展開、ベンチャー企業等の事業拡大、技術等を核とした事業の再編・統合、海外企業の買収等による積極的な海外展開などに対してハンズオン投資を行ってまいります。

(本発表資料のお問い合わせ先)

(株) 産業革新機構 企画調整室 望月・畑

東京都千代田区丸の内 1-4-1 丸の内永楽ビルディング 21 階

電 話 : 03-5218-7200 (大代表)